

プレーパークであそぼう！

～身近なものから遊びをつくろう～

2024 2. 17 (土)

11:00-15:00

長池公園に集まれ！

※雨天の場合は2.18(日)に延期



落ち葉に段ボール、大縄やシャボン玉など「あそびのタネ」を用意してみんなを待っています
いつもは心配で、つつい口をはさんでしまうお父さんお母さん
子どもたちの「やってみたい！」を見守ってみませんか？きっとステキな発見があるはず！？
子どもも大人も 思いのままにやりたいことをやってみよう！



長居プレーパークつくろう会

わたしたちの想い

子どもたちは自分の気持ちに正直です。やりたいことに夢中になっている子どもたちはキラキラしていて、全身から喜怒哀楽があふれ出ています。いつまでもそんな姿を見守りたい。一方で、既存の公園には規則や暗黙のルールがあって、周囲からの言葉や視線に窮屈さを感じることも多々あります。

～子どもは子どもを生きています～

遊具がない場所でも、子どもたちはその場にある木や土や水を使って、いろんな遊びをつくり出します。大人は子どもたちの自由な遊びを、危険がないようにそっと見守り、大いなる挑戦には喜んでサポートする。それがあたりまえにできる場所、子どもが子どもとして自由に過ごせる場所「プレーパーク」が私たちのまちにもほしい！地域のみんなでつくりたい！それが私たちの願いです。



よごれてもいい服で来てね！
よちよちさんも大歓迎

「プレーパーク」ってどんなところ？

自分の責任で自由に遊ぶあそび場です。
かつての子どもたちは空き地や裏山で、好奇心とチャレンジ精神を持って、自分の能力と危険を判断しながら夢中になって遊んでいました。ただひたすらに穴を掘る、木に登る、じーっとアリの行列を目で追いかける、何をしてもいい、何にもしなくてもいい、そんな時間を過ごしていました。
プレーパークは「危ないからやめて」「汚いから触らないで」と禁止するのではなく、子どもたちの「やってみたい」を大切に小さなケガや失敗、時にはケンカも積み重ねながら子どもたちが自ら育つことを支える場所です。

プレーパークに関する詳しい情報はこちら(NPO法人日本冒険遊び場づくり協会)



主催：長居プレーパークつくろう会
asobinotane.osaka@gmail.com
協賛：長池連合振興町会・長池地域活動協議会



パークファン事業担当：パークファン事務局
(大阪市建設局公園緑化部調整課)
parkfan@city.osaka.lg.jp